

17日(金) PTA総会
40分4時間授業
20日(月)~24日(金)
5月考査(定期考査)
20日(月) 心臓2次検診
24日(金) テスト終了後 防災訓練



平成25年度 学年通信

第8号

発行 大阪府立堺工科高校
072-241-1401
1年担任団
学年主任 下出豊勝

前号からの続き。4月29日に和歌山往復の約100kmのコースのサイクリングしてきました。5人のグループの先頭を走ったが先頭を交替してから…。

ゆっくりであるはずのペースが、30km/h巡航になったのです。信号スタートからすぐ一定スピードになります。私は必死のペッチャーペダルをこいでも集団から離され気味になります。赤信号で休憩できると思っても、皆に追いついたところで無情にも信号は青に変わるという繰り返しで、そのうちに「なんで追いつけんのや!」といいながら走っていました。『マーブルビーチ』での休憩の後も、同じペースが続きました。ようやく走り方のコツがわかつた私は何とか先頭について走れるようになってきました。

グループと別れて帰路についた私はもうヘトヘト。超ゆっくりのペースで家に帰った後、しんどくて眠れず。やっと眠れば夜中に目が覚め、そのあとはやっぱりしんどくて眠れず。大変なサイクリングになりました。

一夜明け、二日たつとあのサイクリングにもよいことがあったと思うようになりました。

①自分のペダリングの限界を知ったし、30km/hのペースで40km近くの距離を走れた。

②離されそうになったら、「クッソウ!!」と思いながら離されまいとペダルをこいだ。

③巡航スピードが上がるとともに、自転車のライディングポジションが変化することが分かり、楽なポジションが見つかった。

④グループで走ったから、「自分の限界を知ることができた」。一人ではここまで自分を引き上げられていない。

以上の①~④が今回のサイクリングで自分の限界を体験してみてわかったことです。單なる趣味の上での話ですが、今後、ここまでならやれるという自信になりました。

皆さんも“限界にチャレンジ”いかがですか?



限界に挑戦
一組担任 尾崎公哉



5月20日~24日

時間に余裕

電車が遅れたり、自転車がパンクすることもあるので、いつもよりは少し早く家を出て、時間に余裕を持って登校してください。

欠席・遅刻は絶対にないようになります。遅刻は30分を越えればテストの受験ができません。やむを得ず休んだ場合は自分で担当の先生に連絡を取って指導を受けてください。

高い目標を

テストがあり、次月です。月です。

入学して一ヶ月以上になりました。高校生活にも慣れ、いろいろなことがわかつたと思います。それは原級留置があること、もう一つは停学等があること。ちょっとのんびりしていたら手遅れになってしまいます。みんな一音スタートしたときに、飛び出すことがポイントです。後半追い込みは大変です。来週には定期考査が始まります。

テストが始まったら早く帰れるのがいいので、やな人、勉強がしたければならうれしい人、勉強がしたければならなければなりません。しかし、学校は全体的には平常の点数も参考まで評価することができます。前期には三回10の基本です。前期には7月、その次は10月で評価することができます。

5月考査時間割

	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)
1時間目	国語総合	現代社会	科学と人間生活	地球環境化学	電気基礎
2時間目	数学Ⅰ	英語Ⅰ	工業数理基礎	基礎	情報技術基礎
3時間目				基礎テストは20分	HR

雨でも元気

明日17日PTA総会および学級懇談会を開催いたします。「参加いただきますようお願いします。小学校や中学校は学校が近いことでたくさんの方々が参加されますが、高校は地域が広いので参加される方は少ないようです。学級懇談会では生活面を中心に開催します。意見等がありましたらご連絡下さい。たくさんのご参加をお願いします。

PTA総会・学級懇談会御参加下さい



学年目標 基本的生活習慣の確立。基礎学力の向上